

今号の主な記事

- ◇協働事業提案を募集.....2面
- ◇健やか赤ちゃん訪問  
市内全域で実施.....3面
- ◇白水峡公園墓地墓参バスを運行...3面
- ◇保健だより.....8面

伝統的な日本文化に触れながら交流を楽しむ外国人の皆さん。お互いの文化や習慣を尊重し合って、だれもが暮らしやすいまちへ



本市では、平成10年(1998年)に「西宮市外国人市民施策基本方針」を定め、国籍や民族の違いを超えた人権意識の醸成、お互いの文化や習慣などを理解し、尊重し合い、支え合って生きていくことができる「多文化共生社会」の構築を目指し、さらに外国人市民にとって暮らしやすい環境づくりに取り組んでいます。  
また、地域の国際化を進めるため、西宮市国際交流協会と連携して市民が主体となった国際交流・生活支援活動を行っています。  
今回は、本市の主な取り組みを紹介します。  
問合せは秘書・国際課(0798・32・8672)へ。

## 多文化共生社会の構築と国際交流 尊重し合う地域づくり

### だれもが住みやすく 安心できる環境に

社会経済活動のグローバル化が進むなか、身近な地域社会でも外国人や異文化に接する機会が増えています。  
本市には約6700人の外国人市民が地域社会の一員として、互いの文化的差異を認め合い、対等な関係を築こうとしながら共に暮らしています。  
互いの文化や習慣に対する理解を深め、尊重し合う地域づくりが、ますます大切になっています。

### 外国人市民の人権尊重

外国人に対する偏見や差別意識の解消のため、本紙へのコラム掲載(3面参照)や啓発冊子「カッチハチャ」の作成・配布などの啓発活動を行っています。

### 交流活動を促進

本市の海外姉妹友好都市はスロベニア市(アメリカ)、ロンドンリーナ市(ブラジル)、紹興市(中国)、ロット・エ・ガロンヌ(中国)と提携しています。

### 主な交流団体 「市民」が主体

行政だけでなく、交換高校生の派遣や受入(スポーケン市)など、市民レベルでの交流も活発に進められています。  
海外の姉妹友好都市との主な市民交流団体として、「西宮スポーケン姉妹都市協会」、「西宮・ロンドリーナ友好の会」、「西宮市日中友好協会」、「西宮ロット・エ・ガロンヌ交流市民の会」などがあります。  
問合せは秘書・国際課へ。

推計人口 48万1024人  
(女25万3231人、男22万7793人)  
世帯数 20万4777 面積 100.18 km<sup>2</sup>  
平成22年(2010年)2月1日現在

### 国際交流協会 生活相談・情報提供など

## 地域の国際化ふれあいから

西宮市国際交流協会は、市と連携して、市民ボランティア(自主活動グループなど)と共に、外国人市民との交流や触れ合いの場を提供しています。また日本語指導や生活相談、情報提供なども行っています。ここで同協会の事業を紹介します。  
問合せは西宮市国際交流協会(0798・32・8680)・火曜・祝日は休み)へ。

### 支援と相談

- ◆日本語指導 マンツーマンで日常生活に必要な日本語を指導します。また、クラス形式のレッスンも開催します。
- ◆英語通訳・翻訳 英語で相談に対応したり市政ニュースなどの翻訳版を提供したりします。
- ◆生活相談 在留資格、仕事、医療などの日常生活上の相談に対応します。

### その他の催し

国語による地域・防災情報を提供しています

### ボランティアが企画運営 交流の場づくり

- ◆NIA地球っ子クラブ 小学3年~6年までを対象に、外国人ゲストとの交流を通して国際理解を深めます
- ◆Kids Club 外国籍親子の交流・子育て相談の場です
- ◆ホームステイ 留学生や研

### 情報を提供

- ◆機関紙・さくらFM放送など 日本語、英語、中国語、韓国語、朝鮮語の4カ国語版がある機関紙「ふれあい通信」でイベント情報などを紹介します。また、さくらFM(78.7メガヘルツ)では外国人とのトーク番組や外

### 賛助会員を募集

西宮市国際交流協会の活動を支援する会員を募集しています。会員になると、各種イベントの優先案内、資料の貸出し、市内施設の入館料割引などの特典があります。年会費は個人3000円、団体2万円です。